

ハルニレ [アカダモ、ニレ、エルム] (ニレ科)

平地の適潤～やや湿った肥沃な所に生える落葉樹で、高さ25～30m、太さ1～1.5mくらいになる／葉：倒卵形～倒卵状楕円形、長さ4～15cm、幅3～8cmで、先は急にとがる。ふちには二重のぎざぎざがあり、左右は不同。基部はくさび形で、葉柄は4～12mm、やや厚くてざらつく。互生する／幹：灰色～暗灰色。不規則に縦に裂ける／花：赤褐色の小さな花が多数集まってつく。4～5月頃に葉より先に開花するが、目立たない／果実：翼果は倒卵形で扁平し、長さ10～15mmで先はくぼむ。6月成熟し、緑黄色から褐色になる／冬芽：卵形～卵状円錐形で先はとがり、長さ3～5mmで有毛／分布：日本、千島、サハリン、朝鮮、中国など／用途：公園・街路樹、家具・器具・楽器材など



ミズナラ (ブナ科)

山地から海岸まで広く生える落葉樹で、高さ20～30m、太さ80～120cmくらいになる／葉：倒卵状長楕円形、長さ7～20cm、大きな鋸葉縁、基部は徐々に狭くなりごく短い柄になる。互生する／幹：黒褐色～灰褐色で厚く、不規則に裂ける／花：雄花序は黄緑色で尾状、長さ6～8cmで新枝の下部に下垂し雌花序は新枝上部の葉腋に1～3花つき黄緑色、5～6月に開花／果実：堅果（どんぐり）は長楕円形～楕円形、長さ2～3cm、総苞片は密に覆瓦状に並び、広卵形、総苞（殻斗）は杯状、径約15mm、高さ1cm、9～10月に成熟／冬芽：頂芽は卵形～五角錐形、長さ5～10mm、輪生状に頂生側芽がつく、側芽は互生／分布：日本、千島、サハリンなど／用途：高級家具材、建築・器具材、公園樹、椎茸の原木など



ブナ (ブナ科)

山地の肥沃な所に生える落葉樹で、高さ20～30m、太さ60～100cmくらいになる／葉：質やや厚く卵形～菱状卵形、長さ4～10cm、縁に波状のぎざぎざがある。側脈は7～11対あり、まっすぐに伸びる。基部は広いくさび形。互生する／幹：灰白色で、表面は平滑／花：1本の木に雄花と雌花をつける。雄花序は黄褐色で6～15個の花が頭状に集まり下垂し、雌花序は黄緑色で花柱は淡赤色、2個の花が上向きにつく。5月頃に葉と同時に開花する／果実：堅果で3稜のある卵形。2～3個集まり、軟らかい刺のある長さ約2cmの総苞に包まれる。9～10月に褐色に成熟すると総苞は4列する／冬芽：披針形で先はとがり長さ10～30mm／分布：日本、黒松内低地帯が北限／用途：建築・器具材、公園・街路樹など



ホオノキ (ホオガシワ) (モクレン科)

山地に生える落葉樹で、高さ15～20m、太さ60～80cmくらいになる／葉：倒卵状長楕円形、長さ20～40cm、幅13～25cmで大きい。先はあまりとがらず、縁にぎざぎざはない。下面は粉白色をおび、若い時は細軟毛があり脈上には長い絹毛を散生する。基部はしだいに細くなり、互生する／幹：灰色～灰白色で平滑／花：やや黄色を帯びた白色で径約15cm。花弁は6～9枚ある。かく片は3枚あり、淡緑色でやや赤く短い。上向きに咲き、芳しい香りがある／果実：袋果で長楕円形、長さ10～15cm、幅5～6cm、10月頃に赤褐色になり、裂けてタネができる／冬芽：長紡錘形で長さ3～5cm／分布：日本、中国など／用途：公園・庭園樹、器具・彫刻・下駄材、樹皮を薬用など

